

修了認定・学位授与の方針(DP)	(1)【専門力】自然科学に関する幅広い知識と、物理学分野における体系的で高度な専門知識を有している。				
	(2)【研究力】課題を自ら発見し、独創的に研究を遂行する能力と、高い倫理観および社会的責任感を有している。				
	(3)【自立力】物理学の専門性を活かして、自立した研究者または高度専門職業人として主体的に行動する能力を有している。				
対応する修了認定・学位授与の方針(DP)の番号	(1)(2)(3)	(1)(2)	(1)(2)	(1)(2)	(1)(3)
到達目標	A 物理学の専門分野における研究課題を自ら設定し、その成果を論理的かつ的確に発表・記述する能力を修得し、さらに科学の社会的責任や倫理的側面を理解した上で、研究活動を展開することができる。	B 宇宙物理学に関する高度で体系的な専門知識を修得し、観測・実験・理論を総合的に理解した上で、物理学の発展的理解と専門的研究への展開につなげることができる。	C 量子理工学に関する高度で体系的な専門知識を修得し、観測・実験・理論を総合的に理解した上で、物理学の発展的理解と専門的研究への展開につなげることができる。	D 基礎的な理論および観測・実験・解析手法を体系的に修得し、物理学の各分野に共通する基本原理を理解するとともに、今後の専門的研究や高度な応用に向けた理論的基盤を構築することができる。	E 物理学に関連する技術的発見や研究成果を知的財産として保護するために、特許制度の原理や出願の手続き、技術移転の基礎を理解し、研究活動の中で知的財産権を適切に活用することができる。
科目群	必修(専門科目)	選択必修A(専門科目)	選択必修B(専門科目)	選択必修C(基礎科目)	選択必修C(共通科目)
修士論文					
2年	物理学研究演習Ⅱ 物理学特別研究	宇宙物理学特論Ⅱ 原子核物理学特論Ⅱ 天文学特論 物理学特殊講義Ⅰ 物理学特殊講義Ⅱ	光量子エレクトロニクス特論 電子物性物理学特論 電子相関物理学特論 物理学特殊講義Ⅲ 物理学特殊講義Ⅳ	半導体材料物理学 宇宙物理学特論Ⅰ 原子核物理学特論Ⅰ 天文学	
1年	物理学研究演習Ⅰ 物理学特別研究 科学リテラシー	宇宙物理学特論Ⅱ 原子核物理学特論Ⅱ 天文学特論 物理学特殊講義Ⅰ 物理学特殊講義Ⅱ	光量子エレクトロニクス特論 電子物性物理学特論 電子相関物理学特論 物理学特殊講義Ⅲ 物理学特殊講義Ⅳ	量子物理学 固体物理学 半導体材料物理学 宇宙物理学特論Ⅰ 原子核物理学特論Ⅰ 天文学 科学技術英語	知的財産法1 知的財産法2

1. 研究指導教員の指示を受けて他の専攻の講義科目4単位以内を選択必修A科目、選択必修B科目、選択必修C科目の単位に充てることができる。

注) 上記1の他の専攻の講義科目は、カリキュラムツリー上に表示していない。